

栃木県立今市高等学校 設置計画

令和8（2026）年3月

今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備委員会

目 次

- 1 新校の基本的枠組み p. 2
- 2 スクール・ミッション、スクール・ポリシー、生活指標……p. 3・4
- 3 校歌、校章.....p. 5・6
- 4 校地・校舎 p. 6
- 5 施設・設備p. 7

資料1 今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備委員会設置要綱

資料2 今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備委員会委員名簿

資料3 今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備実務作業部会部会員名簿

資料4 今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備組織体系図

資料5 今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備委員会の審議経過

資料6 今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備実務作業部会の審議経過

資料7 今市高等学校 令和9(2027)年度入学生教育課程表

資料8 今市高等学校 校歌・校章制作者略歴

1 新校の基本的枠組み

(1) 第三期県立高等学校再編計画

令和9(2027)年度に、今市高校と今市工業高校と日光明峰高校の3校を統合し、総合学科高校へ再編する。

(2) 校名

とちぎけんりついまいちこうとうがっこう
【校名】 「**栃木県立今市高等学校**」

【命名の趣旨】

新校の校地が今市地区にあり、その所在地名のみの端的な校名とすることで、分かりやすく、地域に親しまれ、愛される学校となってほしいという願いが込められている。

(3) 設置場所

栃木県日光市千本木432番地

(4) 開校年月日

令和9(2027)年4月1日

(5) 設置学科・募集定員

【設置学科】 総合学科

【募集定員】 240人

2 スクール・ミッション、スクール・ポリシー、生活指標

(1) スクール・ミッション

生徒一人一人の自己実現に向けた多様な学びを通して、次代を切り拓くリーダーとして地域の発展に主体的・協働的に貢献できる人材を育成する学校

(2) スクール・ポリシー

ア グラデュエーション・ポリシー

- 自己を探究し、夢や目標に向かい、生涯にわたり粘り強く学び続ける力を育成します。
- 高い志をもち、自らの意志や判断に基づき、責任をもって行動する力を育成します。
- 地域や他者と協働しながら、社会課題を解決できる力を育成します。

イ カリキュラム・ポリシー、（丸数字は特色ある教育活動）

- 確かな学力を育むとともに、幅広い選択科目を設定し、生徒一人一人の個性を伸ばしながら多様な進路希望を実現するカリキュラムを編成します。
 - ① 人文社会、自然科学、生活福祉、スポーツ・芸術、商経・情報、電子情報の6系列を設置
 - ② 生徒の興味・関心や希望進路に対応できる多様な選択科目の開設
 - ③ 個別最適な学びを提供するための少人数授業や学習習熟度別授業等の実施
- 挑戦力・創造力・協働力を育むため、生徒が主体的に取り組む特別活動等を実施します。
 - ① チーム力向上のための生徒主体による学校行事や年次行事、生徒会活動等の実施
 - ② 明確な目標設定による個々の力を十分に発揮できる部活動の実施
 - ③ 地域貢献活動やボランティア活動への積極的な参加の奨励
- 地域と連携したり、自己の生き方を考察したりしながら、自ら課題解決を目指す探究活動を実施します。
 - ① 地域の産業・観光・文化・歴史などを通じた地元地域に関する実践的な学び

の充実

- ② 地域と連携・協働し、地域の課題やその解決策を探究する活動の実施
- ③ 自己探求を通して自己理解を深め進路実現につなげる探究活動の実施

○地域や社会で活躍できる人材の育成に向けて、3年間を見通したキャリア教育を実施します。

- ① キャリアプランニング能力を育み、主体的に進路を選択する態度を育成する進路指導の実施
- ② 将来の生き方や社会との関わりについての学びを深めるための進路ガイダンスや分野別体験授業等の実施
- ③ 授業や学校行事等、教育活動全般におけるリーダーシップ教育の実施

ウ アドミッション・ポリシー

- 基礎学力と基本的な生活習慣が身に付いていて、将来の夢や目標に向けて頑張ろうとする生徒
- 学校行事・生徒会活動・部活動等に自他を尊重しながら積極的に取り組み、自分を高める努力ができる生徒
- 疑問や課題に感じたことに対して、工夫しながら解決策を見いだそうとする熱意のある生徒
- 資格を取得したり、大会等や地域での活動に参加したりするなど、様々なことに挑戦する意欲のある生徒

(3) 生活指標

進取 志高 自律

3 校歌、校章

(1) 校歌

作詞 ミマス
作曲 青木 愛
編曲 青木 愛

遠き山並み 美しき空
はるか時を繋ぐ 並木道

高くそびえたつ二荒山のように
強く眼差しを 空に向けよう

さあ 未来へ巣立つ日を夢見て
いま 深く学び 歩むべき道を行こう
ああ 三年を憩い集う学舎
われら 今市高校

ともに描こう 大きな夢を
青く薫る風に 歌をのせて

清く澄みわたる大谷川のように
広く果てしない 海を目指そう

さあ 心を憧れで満たして
日々 友と語り よろこびの種をまこう
ああ 希望の花が育つふるさと
われら 今市高校

ともに育てた 実りを胸に
進むそれぞれの道 はるか続く

空に立ち昇る あの朝陽のように
われら輝いて いま飛びたとう

さあ 世界を幸せで彩る
光をたずさえ 明日へと羽ばたこう
ああ 気高き永遠に愛する母校
われら 今市高校

(2) 校章



意匠解説

「メビウスの輪（ひねりが入った円）」から着想を得た、ボリューム感の感じられる円状のデザインとした。「メビウスの輪」は、表裏の区別がなくエンドレスに続くことから、将来にわたる無限の成長・活躍を意味する。三角柱のような3つの側面を持つ棒状の立体が、ねじれながら円状に繋がっていくデザインは、統合する3校が新校に受け継がれていくことを表した。

色彩は、日光市の象徴の一つであり、統合する3校の生徒たちを創立以来見守り続け、これからも見守り続けていく杉並木の杉の葉の深い緑をベースとした。また、グラデーションにすることで表裏の区別なくねじれながら繋がっていく立体感を表現した。

3校が統合してできた今市高校で学ぶ生徒たちが、世界に向かって無限に発展・成長・活躍して欲しいという願いを込めた。

4 校地・校舎

今市高校の校地・校舎を使用する。

5 施設・設備

(1) 大教室棟

産業社会と人間の授業や年次集会などの年次全員（240 人）に対する一斉指導の場として、移動可能な机椅子や視聴覚機器等を備えた大教室と、授業や部活動で使用可能なトレーニング室を備えた、大教室棟を整備する。

(2) 工業実習教室

電子情報系列の導入に伴い、電子回路やプログラミングなど電子情報に関する実践的な学習活動を行うための教室を整備する。

(3) 介護実習室

生活福祉系列の導入に伴い、介護に関する体験的な学習活動を行うための教室を整備する。

資料 1

今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備委員会設置要綱

(趣 旨)

第 1 条 この要綱は、「県立高校再編推進要綱」第 4 条の規定に基づき、今市高校、今市工業高校及び日光明峰高校（以下「3校」という。）に設置する新校設立準備委員会（以下「準備委員会」という。）の運営等について、必要な事項を定めるものとする。

(組 織)

第 2 条 準備委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

- 2 委員長は、3校の校長の協議により、いずれかの高校の校長をもって充てる。
- 3 副委員長は、前項において委員長とならない高校の校長をもって充てる。
- 4 委員は、学識経験者、地元関係者、学校関係者及び県教育委員会事務局職員等の中から10名程度を選任し、委員長が委嘱する。

(所掌事項)

第 3 条 準備委員会は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 新校設置計画に関すること。
- (2) 施設・設備の整備等に関すること。
- (3) 新校の広報に関すること。
- (4) その他新校への移行の円滑な推進に関すること。

(会 議)

第 4 条 委員長は、必要に応じて会議を招集し、これを主宰する。

- 2 委員長は、必要に応じて会議に関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。
- 3 委員長は、委員会において協議又は決定した事項については、高校再編推進本部に報告するものとする。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(実務作業部会)

第 5 条 準備委員会に専門的事項を調査検討するため、実務作業部会（以下「作業部会」という。）を置く。

- 2 作業部会の部会員は、委員長が指名する者をもって充てる。
- 3 作業部会の会議は、委員長が召集し、これを主宰する。
- 4 作業部会は、調査検討すべき事項ごとに、検討小部会を置くことができる。

(設置期間)

第6条 準備委員会の設置期間は、準備委員会が設置された日から新校が開校する年の3月31日までとする。

(庶務)

第7条 準備委員会の庶務は、3校の職員において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、準備委員会の運営等について必要な事項は、委員長が別に定める。

附則 (令和6(2024)年1月23日付け教政第730号教育長通知)

この要綱は、令和6(2024)年2月1日から施行する。

資料2

今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備委員会委員名簿

	役 職	氏 名	所 属
1	委 員 長	大岡 寿子	今市高等学校長
2	副委員長	谷中 政昭	今市工業高等学校長
3	副委員長	柴田 高志	日光明峰高等学校長 (令和6年4月～令和7年3月)
		角田 正史	日光明峰高等学校長 (令和7年4月～令和8年3月)
4	委 員	小林 岳英	日光市企画総務部長 (令和6年4月～令和7年5月)
		伊東 剛	日光市企画総務部長 (令和7年6月～令和8年3月)
5	委 員	松本 孝	日光市教育委員会事務局教育次長
6	委 員	鈴木 久子	日光市立東原中学校長
7	委 員	手塚 肇	今市高等学校同窓会長 (令和6年4月～令和7年5月)
		沼尾 源一	今市高等学校同窓会長 (令和7年6月～令和8年3月)
8	委 員	渡邊 弘	今市工業高等学校同窓会長
9	委 員	加藤 孟	日光明峰高等学校同窓会長
10	委 員	植竹 暁	県教育委員会教育政策課高校再編推進班長
11	委 員	吉川 知宏	県教育委員会高校教育課副主幹 (令和6年4月～令和7年3月)
		高松 秀行	県教育委員会高校教育課指導担当課長補佐 (令和7年4月～令和8年3月)

資料3

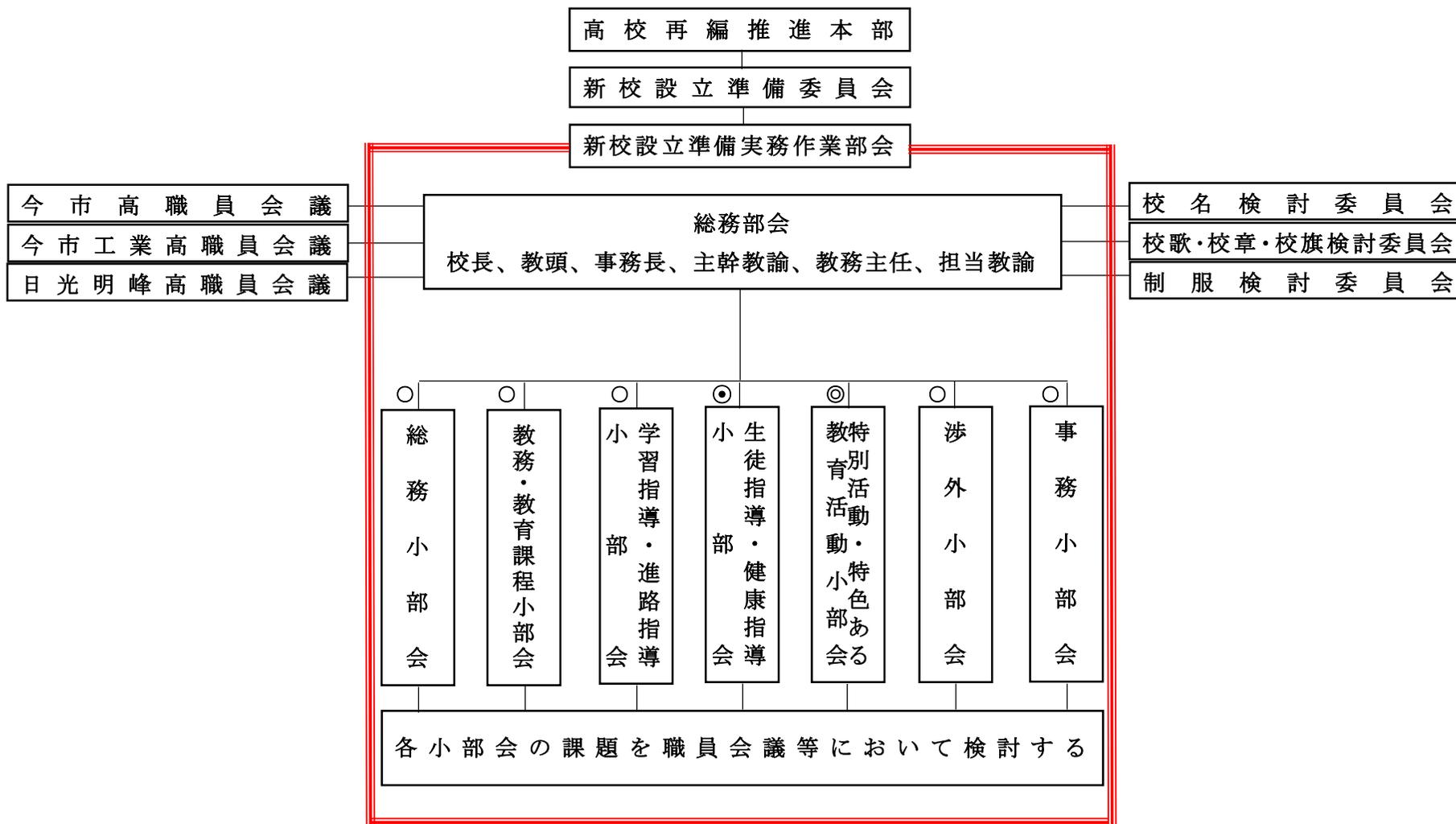
今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備実務作業部会部会員名簿

	役 職	氏 名	所 属
1	部会長	大岡 寿子	今市高等学校長
2	副部会長	谷中 政昭	今市工業高等学校長
3	副部会長	柴田 高志	日光明峰高等学校長 (令和6年4月～令和7年3月)
		角田 正史	日光明峰高等学校長 (令和7年4月～令和8年3月)
4	部会員	松本 秀則	今市高等学校教頭 (令和6年4月～令和7年3月)
		赤木 潤子	今市高等学校教頭 (令和7年4月～令和8年3月)
5	部会員	赤羽 孝行	今市工業高等学校教頭
6	部会員	小川 賢一	日光明峰高等学校教頭 (令和6年4月～令和7年3月)
		田崎 哲也	日光明峰高等学校教頭 (令和7年4月～令和8年3月)
7	部会員	菊地 芳和	今市高等学校事務長 (令和6年4月～令和7年3月)
		星 和代	今市高等学校事務長 (令和7年4月～令和8年3月)
8	部会員	齋藤 啓子	今市工業高等学校事務長
9	部会員	中川 美香	日光明峰高等学校事務長
10	部会員	半田 高史	今市高等学校主幹教諭 (令和6年4月～令和7年3月)
		宮田 勇	今市高等学校主幹教諭 (令和7年4月～令和8年3月)
11	部会員	吉澤 達生	今市工業高等学校主幹教諭
12	部会員	藤井 啓太	日光明峰高等学校主幹教諭
13	部会員	大金 孝也	県教育委員会高校教育課指導担当指導主事
14	部会員	鈴木 大吾	県教育委員会教育政策課高校再編推進班副主幹
		櫻井 裕介	県教育委員会教育政策課高校再編推進班指導主事

今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備組織体制

資料 4

1 組織図



○今市高校担当 ◎今市工業高校担当 ◎日光明峰高校担当

2 各担当の主な職務

(1) 小部会

小部会名	検討事項	担当
総務小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・準備スケジュール関係、及び各校務分掌部との連絡・調整 ・校名・校歌・校章の制作方針の検討 ・スクール・ミッション・教育指標等の原案検討 ・制服デザインの方針・業者及び制作の検討 ・入試情報の検討 ・広報関係の検討 ・新棟新築における大教室・トレーニング室の検討 	○今市高主幹教諭 各校主幹教諭
教務・教育課程小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・校務分掌組織案・職務分析案の検討 ・学則案の検討 ・年間行事計画案・関係諸規定案の検討 ・学校要覧案・学校案内案・リーフレット案の検討 ・H P 案の作成 ・教育課程の編成 ・総合学科としての特色づくり立案 ・授業時数・使用教室・選択科目等のシミュレーションの検討 	○今市高主幹教諭 各校教務主任 各校教務部員
学習指導・進路指導小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・学習部（定期試験含む）年間指導計画案の作成 ・「総合的な探究の時間」の年間指導計画案の作成 ・学習指導関係諸規定案の作成 ・シラバス案の作成 ・成績処理システムの開発及び検討 ・図書館の運営と利用に関する諸規定案の作成 ・人権教育・国際理解教育等指導計画案の作成 ・進路関係行事案の作成 ・「産業社会と人間」の年間指導計画案の作成 ・関係諸規定案・進路指導に関する手引き案の作成 	○今市高主幹教諭 各校学習指導主事 各校進路指導主事 各校学習（指導）部員 各校進路（指導）部員
生徒指導・健康指導小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒部・健康部年間指導計画案の作成 ・生徒指導関係諸規定案の作成 ・制服業者・体育着業者選定に伴う連絡・調整、業者との連絡 ・学校保健計画・学校安全計画・関係諸規定の検討 ・教育相談・特別支援体制の検討 ・校内安全点検体制・緊急連絡体制の検討 ・防災計画案・危機管理マニュアル案の検討 ・学校保健委員会の検討 	○今工高主幹教諭 各校生徒指導主事 各校保健体育主事 各校養護教諭 今市高生徒部員 今工高生徒指導部員 明峰高生活部員
特別活動・特色ある教育活動小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動関係の検討 ・学校行事の検討 ・特別活動部年間指導計画案・関係諸規定案の検討 ・生徒会関係の検討 ・L H R 年間指導計画案の作成 	○明峰高主幹教諭 各校特活指導主任 各校特活（指導）部員
渉外小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・P T A 年間計画・諸規定の検討 ・P T A の新校開校後の形態の検討 ・同窓会の新校開校後の形態の検討 ・同窓会年間計画・諸規定の検討 ・同窓会物品・同窓会名簿の扱いについての検討 	○今市高主幹教諭 各校渉外主任 各校渉外部員 各校同窓会係
事務小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・庶務関係（給与、旅費、授業料、生徒異動） ・会計関係（歳入、歳出） ・物品関係（公印、金庫、物品の移動・購入・修繕・登録、机・昇降口下駄箱、図書） ・要録、卒業生台帳、諸表簿（保管方法の検討） ・団体会計（P T A、同窓会、職員親睦会） 	○今市高事務長 各校事務長 各校事務部員

(2) 各検討委員会

検討委員会名	検討事項	担当
校名検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・校名案の募集・集計・候補の選定、アンケートの実施・集計、校名案の絞り込み等の検討 	○今市高教頭 各校教頭 各校主幹教諭 各校教務部員
制服検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・制服についての検討（業者・デザイン・スケジュール・広報） 	○今市高生徒指導主事 各校生徒指導主事 今市高生徒部員 今工高生徒指導部員 明峰高生活部員
校歌・校章・校旗検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・校歌制作についての検討 ・校章・校旗制作についての検討 	○明峰高教頭 各校教頭 各校教務部員

資料5

今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備委員会の審議経過

第1回新校設立準備委員会

期 日 令和6(2024)年7月30日(火)

場 所 今市高校 図書館

議 事

協議事項

- 1 高校再編計画及び高校再編推進体制について
- 2 今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備スケジュールについて
- 3 今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備組織体制について
- 4 今市高・今市工業高・日光明峰高の学校要覧について
- 5 県立高校再編により設立する新校の校名選定要領及び検討スケジュールについて

(協議事項の内容)

- ・高校再編計画及び高校再編推進体制等について県教委から説明があった。
- ・設立準備に係るスケジュールについて説明があり、了承された。
- ・設立準備に係る校内組織について説明があり、了承された。
- ・3校の学校概要について説明があった。
- ・県立高校再編における校名変更の考え方について、県教委から説明後、検討スケジュールについて説明があり、了承された。

第2回新校設立準備委員会

期 日 令和6(2024)年10月21日(月)

場 所 今市高校 会議室

議 事

協議事項

- 1 統合新校基本概念について
- 2 校名案選定について
- 3 制服制作について
- 4 校歌・校章・校旗制作について
- 5 広報について
- 6 教育課程(系列)について
- 7 各小部会進捗状況について

(協議事項の内容)

- ・スクール・ミッションやスクール・ポリシー、生活指標、検討スケジュールについて説明があった。スクール・ミッションについては、検討を継続することとなった。

- ・校名案の選定方法について説明があり、了承された。
- ・制服について、選定の流れやアンケートの実施について説明があり、了承された。
- ・校歌・校章・校旗制作についての基本的考え方について説明があり、了承された。
- ・広報等について、時期や内容の説明があり、了承された。
- ・教育課程（系列）の設定方針や新校の系列（案）について説明があり、検討を継続することとなった。

第3回新校設立準備委員会

期 日 令和7(2025)年2月17日(月)

場 所 今市高校 会議室

議 事

協議事項

- 1 スクール・ミッションについて
- 2 スクール・ポリシーについて
- 3 校名について
- 4 制服について
- 5 校歌・校章・校旗について
- 6 各小部会進捗状況について

(協議事項の内容)

- ・スクール・ミッションについて説明があり、了承された。
- ・スクール・ポリシーについて説明があり、検討を継続することとなった。
- ・校名案について現在までの取組について説明し、3校で実施したアンケートを基にした8案で、中学校1年生にアンケートを実施することで了承された。
- ・制服について、コンセプトやスケジュールについて説明があり、了承された。
- ・校歌・校章の制作候補者や今後のスケジュールについて説明があり、了承された。
また、今後のスケジュール・制作依頼者の選定について意見を聴取した。

第4回新校設立準備委員会

期 日 令和7(2025)年5月21日(水)

場 所 今市高校 会議室

議 事

協議事項

- 1 校名案について
- 2 スクール・ポリシーについて
- 3 生活指標について
- 4 制服について
- 5 校歌・校章・校旗について
- 6 教育課程（系列）について

7 小部会・委員会検討状況報告

(協議事項の内容)

- ・校名案について説明があり、部会案どおり了承された。
- ・スクール・ポリシーについて説明があり、部会案どおり了承された。
- ・生活指標について説明があり、部会案どおり了承された。
- ・校歌・校章の制作依頼者案について説明があり、部会案どおり了承された。また、今後のスケジュールについても説明があった。
- ・教育課程（系列）について説明があり、検討を継続することとなった。

第5回新校設立準備委員会

期 日 令和7(2025)年8月25日(月)

場 所 今市高校 図書室

議 事

協議事項

- 1 制服について
- 2 校歌・校章・校旗制作について
- 3 教育課程について
- 4 広報について
- 5 「新校設置計画」について
- 6 小部会・委員会検討状況報告

(協議事項の内容)

- ・制服製作者の選定と今後のスケジュールについて説明があり、部会案どおり了承された。
- ・校歌と校章について説明があり、部会案どおり了承された。
- ・教育課程（系列）について説明があり、部会案どおり了承された。
- ・広報計画について説明があり、部会案どおり了承された。
- ・「新校設置計画」についての説明があり、今後のスケジュールを確認した。

第6回新校設立準備委員会

期 日 令和7(2025)年11月14日(金)

場 所 今市高校 会議室

議 事

協議事項

- 1 教育課程について
- 2 「新校設置計画」について
- 3 校歌について
- 4 小部会・委員会検討状況報告

(協議事項の内容)

- ・教育課程について、検討の進捗状況について説明があり、検討を継続することとなった。
- ・「新校設置計画」についての説明があり、継続して準備を進めることで了承された。
- ・完成した校歌を聴き、了承された。

第7回新校設立準備委員会

期 日 令和8(2026)年2月17日(火)

場 所 今市高校 会議室

議 事

協議事項

- 1 校章について
- 2 教育課程について
- 3 「新校設置計画」について
- 4 その他

報告事項

- 1 制服について
- 2 体育着について
- 3 リーフレットについて

(協議事項の内容)

- ・校章について説明があり、了承された。
- ・教育課程について説明があり、了承された。
- ・「新校設置計画」について説明があり、了承された。

(報告事項の内容)

- ・制服について説明があった。
- ・体育着について説明があった。
- ・リーフレットについて説明があった。

資料6

今市高・今市工業高・日光明峰高新校設立準備実務作業部会の審議経過

第1回新校設立準備実務作業部会

期 日 令和6(2024)年6月4日(火)

場 所 今市高校 会議室

- 議 事
- 1 高校再編計画及び高校再編推進体制について
 - 2 設立準備に係るスケジュール等について
 - 3 設立準備組織体制について
 - 4 高校再編により設立する新校の校名選定要領及び検討スケジュールについて
 - 5 制服作成に係る検討スケジュールについて
 - 6 広報活動に係る検討スケジュールについて

第2回新校設立準備実務作業部会

期 日 令和6(2024)年8月28日(水)

場 所 ZOOMによるオンライン開催

- 議 事
- 1 統合新校基本概念について
 - 2 校名について
 - 3 制服について
 - 4 校歌、校章、制服等について
 - 5 教育課程について
 - 6 小部会検討スケジュールについて

第3回新校設立準備実務作業部会

期 日 令和6(2024)年9月30日(月)

場 所 今市高校 会議室

- 議 事
- 1 第2回新校設立準備委員会について
 - 2 統合新校基本概念(スクール・ミッション)について
 - 3 校名について
 - 4 制服について
 - 5 校歌・校章・校旗について
 - 6 教育課程について
 - 7 広報について
 - 8 小部会検討状況報告

第4回新校設立準備実務作業部会

期 日 令和6(2024)年12月26日(月)

- 場 所 今市高校 会議室
- 議 事 1 統合新校基本概念（スクール・ミッション）について
2 校名について
3 制服について
4 校歌・校章・校旗について
5 小部会・委員会検討状況報告

第5回新校設立準備実務作業部会

- 期 日 令和7(2025)年1月28日(火)
- 場 所 今市高校 会議室
- 議 事 1 第3回準備委員会について
2 スクール・ポリシーについて
3 校名について
4 制服について
5 校歌・校章・校旗について
6 小部会・委員会検討状況報告

第6回新校設立準備実務作業部会

- 期 日 令和7(2025)年3月19日(水)
- 場 所 今市高校 会議室
- 議 事 1 校名について
2 スクール・ポリシーについて
3 生活（生徒）指標・校則について
4 制服について
5 入学者選抜（全国募集）について
6 教育課程（系列）について
7 小部会・委員会検討状況報告

第7回新校設立準備実務作業部会

- 期 日 令和7(2025)年4月23日(水)
- 場 所 今市高校 会議室
- 議 事 1 第4回準備委員会について
2 校名について
3 スクール・ポリシーについて
4 生活指標について
5 制服について
6 校歌・校章について
7 教育課程（系列）について

8 小部会・委員会検討状況報告

第8回新校設立準備実務作業部会

期 日 令7(2025)年6月18日(水)

場 所 今市高校 図書室

- 議 事
- 1 制服について
 - 2 校歌・校章・校旗について
 - 3 広報活動について
 - 4 教育課程について
 - 5 入試情報について
 - 6 小部会・委員会検討状況報告

第9回新校設立準備実務作業部会

期 日 令和7(2025)年7月24日(木)

場 所 今市高校 図書室

- 議 事
- 1 第5回準備委員会について
 - 2 制服について
 - 3 校歌・校章・校旗について
 - 4 教育課程について
 - 5 広報について
 - 6 「新校設置計画」について
 - 7 小部会・委員会検討状況報告

第10回新校設立準備実務作業部会

期 日 令和7(2025)年9月22日(月)

場 所 今市高校 図書室

- 議 事
- 1 制服について
 - 2 体育着について
 - 3 教育課程について
 - 4 「新校設置計画」について
 - 5 小部会・委員会検討状況報告
 - 6 その他 スクールカラーについて

第11回新校設立準備実務作業部会

期 日 令和7(2025)年10月16日(木)

場 所 今市高校 会議室

- 議 事
- 1 第6回準備委員会について
 - 2 教育課程について

- 3 「新校設置計画」について
- 4 制服について
- 5 体育着について
- 6 校歌について
- 7 小部会・委員会検討状況報告

第12回新校設立準備実務作業部会

- 期 日 令和7(2025)年12月25日(木)
- 場 所 今市高校 会議室
- 議 事
- 1 教育課程について
 - 2 「新校設置計画」について
 - 3 リーフレットについて
 - 4 校章について
 - 5 小部会・委員会検討状況報告
 - 6 その他

第13回新校設立準備実務作業部会

- 期 日 令和8(2026)年1月21日(水)
- 場 所 今市高校 会議室
- 議 事
- 1 第7回準備委員会について
 - 2 制服について
 - 3 校章について
 - 4 「新校設置計画」について
 - 5 教育課程について
 - 6 リーフレットについて
 - 7 小部会・委員会検討状況報告
 - 8 その他

資料 7

今市高等学校 令和9(2027)年度入学生 教育課程表

(その1)

教科	年次		1年次	2年次			3年次			単位数計	合計	
	学級数		6	6			6					
	科目	標準単位数	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度			令和11(2029)年度					
国語	現代の国語	2	2							2	8~22	
	言語文化	2	2							2		
	論理国語	4		2		F群	2			4		
	文学国語	4			B群		4			4		
	(設)現代文総合	2			2		2			2		
	(設)古典総合	2					2			2		
	(設)現代文研究	2						I群	L群	2		
	(設)文学講読	4					4		2	4		
	(設)古典研究	2					2		M群	2		
(設)実践国語	2							2	2	2		
地理 歴史	地理総合	2		2				J群		2	4~14	
	地理探究	3						4		4		
	歴史総合	2	2			D群				2		
	日本史探究	3				4				4		
	世界史探究	3				4				4		
	(設)世界文化史	4						4		4		
	(設)日本文化史	4						4		4		
	(設)地域総合研究	2								2		2
公民	公共	2	2							2	2~8	
	倫理	2						2		2		
	政治・経済	2						2	K群	2		
	(設)現代社会研究	2						2		2		
数学	数学I	3	3			E群				3	5~27	
	数学II	4				4				4		
	数学III	3						4		4		
	数学A	2	2							2		
	数学B	2						2		2		
	数学C	2						2		2		
	(設)実用数学	2						2	2	2		
	(設)基礎数学	4							4	4		
(設)応用数学	4			A群					4	4		
理科	科学と人間生活	2				2				2	4~24	
	物理基礎	2				2				2		
	物理	4				2				2		4
	化学基礎	2	2							2		
	化学	4				2			2	4		
	生物基礎	2			2					2		
	生物	4				2			2	2		4
	地学基礎	2						2		2		
	(設)応用物理	2							2	2		
	(設)応用化学	2						2		2		
	(設)応用生物	2							2	2		
	(設)基礎科学	4							4	4		
	(設)実験化学	2								2		2
(設)医療生物	2								2	2		
保健 体育	体育	7~8	2	3				2		7	9	
	保健	2	1	1						2		
体育	(専)スポーツI	2~13					2			2	0~16	
	(専)スポーツII	2~13						2		2		
	(専)スポーツIV	2~13								2		
	(設)専攻実技	4~8				C群	2		2	2		8
芸術	音楽I	2	○2							2	2~6	
	音楽II	2						2		2		
	音楽III	2						2		2		
	美術I	2	○2							2		
	美術II	2						2		2		
	美術III	2						2		2		
	書道I	2	○2							2		
	書道II	2						2		2		
書道III	2							2	2			

教科	科目	標準単位数	1年次	2年次					3年次					単位数	合計			
				B群	C群	D群	E群	F群	I群	J群	K群	L群	M群					
音楽	(専)音楽理論	2~6											2	0~12	2			
	(専)声楽	2~8						— 2					2					
	(専)器楽	2~8										— 2	2, 4					
	(設)応用音楽	2~4							— 2				2, 4					
美術	(専)素描	2~6										— 2	2, 4	0~14	2			
	(専)絵画	2~6										— 2	2, 4					
	(専)ビジュアルデザイン	2~6							— 2				2					
	(専)クラフトデザイン	2~6								— 2			2					
	(設)応用美術	2										— 2	2					
書道	(設)応用書道	2										— 2	2	0~4	2			
	(設)ペン習字	2										— 2	2					
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3											3	9~16	3		
	英語コミュニケーションⅡ	4		4					G群					4				
	英語コミュニケーションⅢ	4							— 3					3				
	論理・表現Ⅰ	2	2											2				
	論理・表現Ⅱ	2											— 2	2				
	論理・表現Ⅲ	2											— 2	2				
英語	(専)総合英語Ⅰ	3~6											— 3	H群	3	2~15	2	
	(専)エッセイ・ライティングⅠ	2												— 2	2			
	(設)英語と文化	2												— 2	2			
	(設)実践英語	4												— 4	4			
	(設)現代英語	2											— 2	— 2	2			
	(設)異文化コミュニケーション	2												— 2	2			
	家庭基礎	2	2												2			
家庭	(専)保育基礎	2~8												— 2	2	2~18	2	
	(専)保育実践	2~8												— 2	2			
	(専)生活と福祉	2~4												— 2	2			
	(専)服飾文化	2~4												— 2	2			
	(専)ファッション造形基礎	2~8												— 2	— 2			4
	(専)ファッション造形	2~10												— 2	— 2			4
	(専)フードデザイン	2~8												— 2	— 2			4
	(専)食文化	1~4												— 2	2			
	(専)調理	2~14												— 2	— 2			4
福祉	(専)こころとからだの理解	2~8												— 2	2	0~8	2	
	(専)介護福祉基礎	2~6												— 2	2			
	(専)生活支援技術	2~12												— 2	— 2			4
商業	(専)ビジネス・コミュニケーション	2~4												— 2	2	0~28	2	
	(専)商品開発と流通	2~4												— 2	2			
	(専)マーケティング	2~4												— 2	2			
	(専)簿記	2~6												— 4	4			
	(専)財務会計Ⅰ	2~6												— 4	4			
	(専)原価計算	2~6												— 4	4			
	(専)情報処理	2~6												— 4	4			
	(専)ソフトウェア活用	2~6												— 2	— 2			2, 4
	(専)ネットワーク活用	2~4												— 2	2			
工業	(専)工業技術基礎	2~4												— 2	2	0~24	2	
	(専)製図	2~8												— 2	2			
	(専)電気回路	2~8												— 2	2			
	(専)プログラミング技術	2~6												— 2	2			
	(専)ハードウェア技術	2~8												— 2	2			
	(専)電子計測制御	2~6												— 2	2			
	(専)通信技術	2~6												— 2	2			
	(専)実習	2~12												— 2	— 2			4
	(専)電子回路	2~6												— 2	2			
(設)エレクトロニクス探究	2												— 2	2				
情報	情報Ⅰ	2	2												2	2~4	2	
	情報Ⅱ	2												— 2	2			
産業社会と人間		2~4	2												2	2		
総合的な探究の時間		3~6													3	3		
小計			31											31	93	93		
ホームルーム活動(週当たり時数)			1											1	3	3		
自立活動	ロードデザイン	1~3	(1)			(1)								(1)	(3)	(1~3)		
合計			32(33)											32(33)	96	96(~99)		
備考	1 1年次の芸術は○印の中から1科目を選択する。																	
	2 2年次では、A群・B群・C群からそれぞれ1科目を、D群・E群・F群からそれぞれ4単位を選択する。																	
	3 3年次では、G群・H群からそれぞれ1科目を、I群・J群・K群・L群・M群からそれぞれ4単位を選択する。																	
	※ 科目名の前に付いている(専)は専門教科の科目を、(設)は学校設定科目を表す。																	
	※ 理科の「物理」、「化学」、「生物」はそれぞれに対応する基礎を付した科目を履修した後に履修できる。																	
※ 外国語の「論理・表現Ⅲ」は「論理・表現Ⅱ」を履修した後に履修できる。																		
※ 家庭科の「保育実践」は「保育基礎」を履修した後に履修できる。																		
※ 自立活動の「ロードデザイン」は希望者のみ選択する。																		
※ この教育課程は予定であり、諸般の事情で変更することがある。																		

資料8

今市高等学校 校歌・校章制作者略歴

1 校 歌

作 詞 者 ミマス 氏

音楽ユニット「アクアマリン」のキーボード、ギター、作詞・作曲担当。

代表曲『COSMOS』は全国の学校や合唱団で歌われている。

アクアマリンのライブ活動のほか、小・中学校に招かれての授業や講演を数多く実施している。

神奈川県茅ヶ崎市生まれ

作 曲 者 青木 愛 氏

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学院修士課程音楽文化学専攻ソルフェージュを首席で修了。二期会、日本声楽家協会、東京室内歌劇場などの伴奏ピアニストを経て渡独。ドイツ・カールスルーエ音楽大学リート科にてゾリステンエグザメン（博士課程）を最優秀で修了し、ドイツ国家演奏家資格を取得。在学中は文化庁新進芸術家海外研修員として在籍。2019年までドイツ・カールスルーエ音楽大学声楽科コレペティータ講師を勤める。

現在 栃木県立今市高等学校教諭。

栃木県日光市（旧今市市）生まれ

2 校 章

制 作 者 梅澤 希人 氏

宇都宮大学教育学部美術科卒業

1984年～国展出品。1993、94年新人賞受賞、94年会友、01年会員推挙

1987年栃木県芸術祭芸術祭賞受賞

1993年風の芸術展-ビエンナーレまくらざき大賞受賞

（1997年4月～2005年3月 栃木県立今市高等学校教諭）

2002年栃木県文化奨励賞受賞

現在 国画会会員 栃木県立さくら清修高等学校講師

新潟県長岡市生まれ